

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月17日

計画の名称	東大阪市狭あい道路拡幅整備促進計画（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	東大阪市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築基準法第42条第2項道路に指定している市道、及び法定外公共物を対象として後退道路用地の拡幅整備工事をおこなうことにより、市民の日常生活の利便性向上を図るとともに、より良い生活環境の整備、改善を目的とする。 ・ 東大阪市狭あい道路拡幅整備促進事業の対象となる路線は約78.8キロメートルあり、本事業の年間申請件数は20件、整備延長は、136.8メートルと想定している。従って、本計画の目標値は684メートルとする。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	100	A	100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	東大阪市における狭あい道路の拡幅整備かかる工事延長	R7.4		R12.3
	東大阪市における狭あい道路の拡幅整備かかる工事延長	0%	%	100%
	狭あい道路の整備実績延長 / 東大阪市狭あい道路拡幅整備促進事業における計画期間内の想定整備延長			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R07	R08	R09	R10	R11				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	東大阪市	直接	東大阪市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路拡幅整備(市内全域)	東大阪市						100		策定中	
		東大阪市狭あい道路拡幅整備促進計画																		
												小計						100		
										合計							100			

事前評価チェックシート

計画の名称： 東大阪市狭あい道路拡幅整備促進計画（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

